

紙の箱に光を当てて、新しい世界を思い描いてこの立派な箱を、

のぞいてみると

暖い空間に差しこむ光。
箱の中はどんな世界なのだろう。
どんなことが起こっているのかな。

光の差しこみ方による見え方の変化を見つけ、くふうして遊ぶ。

箱の中の様子を見ながら、つくじたいものを考える。

差しこむ光を生かして、思い描いたことを箱の中に楽しませます。

お花紙に色を付けてきれいに貼りました。少しお花紙を貼って差しこむ光を柔らかくしました。

↑ [高さ21cm / 絵の具、アクリル、お花紙、紙粘土 など]

ここからぞくと

夜のキャンプファイヤーの様子です。黄色い光が当たるところは想像を膨らませました。青い光が当たるところから川が流れます。

↑ [高さ19cm / 絵の具、色画用紙、色セロハン、紙粘土 など]

ここからぞくと

ゆみと光の世界

↑ [高さ32cm / 絵の具、色画用紙、紙粘土、木 など]

おだけに強く光が当たっているところの二つの世界を表そうと思い、色をゆり分けました。人生に一度1日だけ、橋をわたってなりの世界に行きます。

↑ キャンプの明け方
↑ [高さ20cm / 絵の具、紙粘土、木、ほり金 など]

ここから光を入れるようにしたんだよ。

おくの方が光っている感じになるんだね。

きをつけよう
雨にあなをかける時は、そっとあけよう。

かたづけ
使う材料は種類ごとに取っておこう。

空っぽの箱なのに、少しの光が差しこむだけで、いろいろな世界が広がったよ。

12

13





















